

貝毒プランクトン調査

調査年月	令和6年6月10日				単位：cells/mL	9:00～
種類 ／地点番号	①	②	③	④		
	北灘宗清	北灘国永	北灘牛ノ浦	北灘大日提		
5m水温 (°C)	20.5	20.5	20.6	20.6		
珪藻類	1,450	1,735	835	700		
<貝毒プランクトン>						
アレキサンドリウム属	0.034	0.077	2	0.142		
ギムノディニウム・カテナータム	0.046	0.344	0.193	0.122		
ディノフィシス属	0.035	0	0.040	0.016		
<赤潮プランクトン>						
カレニア・ミキモトイ	0.013	1	0.005	0		
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0.010	0.017	0.006		
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0	0		
状況	<p>本日の調査では、最大0.344cells/mLのギムノディニウム・カテナータムが確認されました。岩松湾では二枚貝の毒化が確認されていますので、採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。</p> <p>また、最大1cell/mLのカレニア・ミキモトイが確認されました。</p> <p>※0～7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。</p> <p>【危険濃度】</p> <p>アレキサンドリウム属(麻痺性貝毒) 500cells/mL ギムノディニウム・カテナータム(麻痺性貝毒) 0.1cells/mL ディノフィシス属(下痢性貝毒) 500cells/mL カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/ml コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/mL</p>					

